

「名張市の水を管理する2つのダム」

冬のある日、名張の自然の様子を観察しに市内にある2つのダムを訪れました。気温は 10℃に届かず、北風が冷たく吹いていました。近くの山々を見渡しても、まだまだ春の気配は感じ取ることはできませんでした。

ところで、名張市にある2つのダムの名前を知っているでしょうか。一つは青蓮寺ダム(昭和 45 年に完成)、もう一つは比奈知ダム(平成 11 年に完成)、どちらも名張市をはじめたくさんの町の人々の生活を支えるための水をたたえる大きな湖をもっています。

青蓮寺ダム



◎ダムの高さ：82.0m

◎貯水量：2,720 万 m^3

◎青蓮寺ダムは名張市の南の端、青蓮寺地区と中知山地区にあります。最近湖畔の道には郊外型のカフェができ、ダムの周回道路にはジョギングをする人が多く見られました。冬は雨が少ないため写真のような水をたくさんたえていることが珍しく、天気の良いときには、空が湖面に映り込みとても美しいです。

比奈知ダム



◎ダムの高さ：70.5m

◎貯水量：1,840 万 m^3

◎比奈知ダムは名張市の東の端、上比奈知上流にありダムが湖面にきれいに映る様子は、とても人工的につくられた湖とは思えません。ダムの堰堤(えんてい)は車がすれ違えるだけの幅あり、そこを悠々とランニングする人たちをたくさん見ることができます。ダムの横を見ると「野生のサルにえさを与えないください。」と看板がありました。まだまだ、名張には野生の生き物がいることを実感しました。

【2つのダムの目的】《木津川ダム総合管理所 HP より》

- ① 洪水の調節をしています。
- ② 下流に一定量の水を流し、農地や川の環境を守っています。
- ③ 水道用水を名張市をはじめ大阪府、兵庫県、奈良県、京都府などに補給しています。
- ④ 中部電力が青蓮寺発電所と比奈知発電所で発電を行っている。
- ⑤ 農業用水として名張地区に供給している。